

海外安全対策情報

【定期報告：１０月～１２月】

在ケープタウン出張駐在官事務所

１．西ケープ州における犯罪傾向

- (１) 観光シーズンの到来に伴い、観光地での凶器を用いた強盗事件が数件発生し、観光客が被害を負った。ショッピングモールにある宝石店での強盗も発生した。
- (２) １０月３０日午後１時４５分、ケープタウン市内にある西ケープ州議会周辺にて行われていた抗議デモの際に、約６０名が抗議者グループから分かれ、抗議場所付近の露店から販売品を強奪し、椅子等のあらゆる器物を破損した。石などで襲われ、怪我を負った露店販売員もいた。現場に駆け付けた警察は群衆統制のためにゴム弾を使用し、同日夕方頃に騒ぎは収まった。抗議デモは今年４月～７月にかけて行われる選挙前の宣伝工作の一環として見られているため、今後同様の抗議デモが再度行われる可能性がある。
- (３) 在ケープタウン出張駐在官事務所管轄地域の２０１３年１０月～１２月における邦人に対する被害は１件であった。

２．殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(１) 殺人

ア 邦人被害者情報なし。

(２) 強盗

邦人被害

ア 邦人被害者情報なし。

その他の被害事件

- イ １０月１０日午後２時、ケープタウン市ハウトベイの海岸付近をパトロール中の警官がムール貝密猟の現場を目撃し、犯人を逮捕する際に犯人にナイフで刺され、怪我を負った。犯人はその後現場から逃走した。
- ウ １０月１５日午後８時２０分、ケープタウン市タイガーバリーにあるガソリンスタンドに四人組の強盗団が入り、従業員を銃で脅し店の売上金を盗み逃走した。
- エ １０月２０日午前１０時、ケープタウン市クレアモントにあるショッピングモールでの避難訓練中に、宝石店に武装強盗が入った。犯人は警備員を銃で脅し、時計等の金品を盗み逃走した。

- オ 11月12日午前10時30分、ケープタウン市プラムステッドにある銀行ロビーにて男性客が銃を持った3人組の強盗に襲われ、抵抗したところ、犯人は男性に向け発砲し、男性は怪我を負った。犯人は現金を強奪し逃走した。
- カ 12月15日午後6時58分、ケープタウン市の観光地であるライオンズヘッドにて、オーストラリア人の観光客夫婦が3人組の強盗に襲われ、被害者男性が抵抗したところ犯人に刺され負傷した。犯人は被害者から財布、携帯電話、カメラを盗み逃走した。同日現場付近にてオーストラリア人の女性が登山客を装った犯人に襲われ、負傷した。12月19日、現場付近にてカナダ人観光客が強盗に襲われ、犯人にテープで拘束され、金品を盗まれた。12月20日、5人組の犯人が逮捕された。
- キ 12月24日午後6時、ケープタウン市N1高速道路で信号待ちをしていたケープタウン市長が車の窓を割られ、床にあった現金、クレジットカード等の入った鞆を盗まれた。
- ケ 12月27日午前、ケープタウン市センチュリーシティーにあるショッピングモールにある宝石店に4人組の強盗が入り、金品を盗み逃走した。12月29日、同様の手口の事件がN1シティーにある宝石店で発生し、犯人らは金品を盗み逃走した。

(3) 強姦

- ア 邦人被害者情報なし。

(4) その他

- ア 11月6日午後9時、ケープタウン市コンスタンシアに住む在留邦人の自宅に空き巣が入り、パソコンと携帯電話を盗まれた。
- イ 11月9日午後12時30分、ケープタウン市の観光地であるカーステンボッシュ植物園近くにおいて、トラック強奪未遂犯人が逃走中の車内から犯人らを追うパトカーに向け発砲し、付近を走行中であつた車の乗客者が頭を撃たれ重傷を負った。犯人二人組はその後警官に逮捕された。
- ウ 12月11日午前0時50分、ケープタウン市シーポイントに住むホテルオーナーが自宅に帰宅したところ、誘拐された。被害者が乗っていた車は同日に発見されたが、被害者は依然行方不明である。

3. テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5. 対日感情

概ね良好。

6. 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7. 日本人安全対策のためにとった具体的措置

（１）在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「駐在官事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

（２）その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。